

校内教職員研修会 スケッチ 2

12月23日。この日は水曜で、5時間授業(4～6年)の日でした。学校では、午後からの会議を入れず、15:00から多目的室で道徳教育研究部会の校内研修会を多目的室で行いました。本校の研究部は、今年度、「外国語」と「道徳」と「人権」の3つがあり、すでに実施している「外国語」と「人権」に続いての実施となりました。

この日の道徳部主催の研修会のテーマは、『教材研究の仕方』でした。3年生の1時間で行う学習教材『お母さんの請求書』を取りあげ、小グループに分かれ、司会の先生にしたがい、自分ならこの1時間をどう展開



するか、また、その中で柱となる発問をまず個人で考え、それをグループ内でまとめて後、全体で発表・交流をしました。次に事前に授業をされた先生から授業の流れや児童の反応を聞き、自分たちの考えた展開、発問を振り返る場をもちました。

この研修会を通して、いろいろな先生の教材の見とり方や授業の展開の仕方が知れ、教材研究の仕方について、自身の経験の幅を広める良い機会となりました。

最後に、司会の先生が、今日の研修会には、裏のテーマがあると言われ、それは、『私は一人ではない。～チーム東豊台～』と発せられました。今回の研修会では皆で、一つのことを、同じスタンスで慣れ合いになることなく、ゴールに向かって学び合いました。授業力アップに加え温かい気持ちになれたことも良かったと思いました。

